

平成 24 年（2012 年） 6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 24 年 6 月 15 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 協働のまち づくりと地域 コミュニティ について	(1) 那覇市のまちづくりにおいて、学校と教育・文化施設等は地域の中心的役割を果たしている。久茂地小学校区域でも、小学校と旧沖縄少年会館は地域コミュニティの核となっている。圧倒的多数の住民が小学校の存続を願い 1 万 7,389 筆の署名に託している。地域住民の総意は明らかである。久茂地地域において、小学校がなくなると地域が崩壊する。市長の見解を問う (2) 那覇市では現在、学校を中心とした「小学校区コミュニティモデル事業」を実施している。こういった目的で行われる事業なのか。久茂地小学校地域が手をあげたのに、なぜ実施できなかったのかを問う (3) 市民は翁長市政に対して、旧沖縄少年会館（久茂地公民館・図書館）の解体中止を求める仮処分申立を行った。しかし那覇市教育委員会は裁判所の決定もないまま、建物の周りを職員でバリケードし、有刺鉄線を張り巡らせて、市民との対話を拒否し、解体を強行している。これが協働のまちづくりのやり方なのか。解体工事は中止すべきである。当局の見解を問う
		2 安心・安全 で住みよいま ちづくりのた めに	(1) 那覇市は、安心安全なまちづくりのためにも保安灯の設置は必要不可欠である。市民より保安灯を設置してほしいと多くの要望があるが、すべてに対応できているのかを問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 保安灯設置できない実態をどう把握しているのか。自治会がない、お隣近所でまとめ役がいらないなど、保安灯設置を断念している現状がある。那覇市は、市民の要望に応じて、保安灯を設置、管理し、事件事故が起こらない安心安全な明るいまちづくりを実現すべきである。見解と対応を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 6 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 障がい児タイムケア事業について 2 ファミリーサポート事業について 3 ひとり親及び寡婦世帯への支援について 4 メンタルヘルス対策について	(1) この度、同事業が児童福祉法に位置づけられたことに伴い事業としてどのように変わっていくのか (2) 利用料はどうなるのか (1) 利用状況と利用者の現状を伺う (2) ひとり親世帯や低所得者への利用料の負担軽減について本市の見解を伺う (1) 日常生活支援事業の概要を伺う (2) 県内における本市の登録世帯数を伺う (1) 精神疾患を抱えた家族支援について本市の取り組みを伺う (2) 「こころの体温計」導入について、本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成24年6月15日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 花と緑を増やす推進事業について	観光立県の県都として那覇のまちを花と緑でいっぱいにするこで、観光客を気持ち良く迎えるとともに市民の心もいやすことを目的に「～那覇のまちを花のまちに～なはフラワーシティー構想」(仮称)を提案したい。そこで以下の点を伺う (1) 市として掲題の関連事業に関してどのような計画を持っているか (2) 花を増やす事業、緑化事業にかけている予算額 (3) 真嘉比遊水地外周の散策道を「桜ロード」にとの声が地域の住民からあがっているが、実現への課題を伺う
		2 河川の管理について	久茂地川、安里川の水質はどのように推移しているか。また、河川と水辺の活用としてどのような事業があるか
		3 学校の安全対策について	(1) 学校への登下校の安全点検は定期的に実施されているか (2) 曙小学校の正門に門扉が設置されていない理由を伺う
		4 伝統工芸品の活用について	那覇の伝統工芸品として認められているものには、どのようなものがあるか。また、それぞれの年間生産高はどうなっているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 6 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 徹 (自民党新風会)	1 那覇軍港問題について 2 事務事業評価について	那覇市は、平成 7 年度に地主会と共同で「那覇軍港跡地利用計画（基本構想）」を取りまとめたが、社会状況の変化等から、修正の必要性を認めつつも返還時期が未定であるとのことで本計画の見直しに至っていない 一方、国においては『沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置に関する法律(返還特措法)』から「沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法」に改正した また、在日米軍再編の見直しで、嘉手納基地より南の 6 施設返還が普天間飛行場移設と切り離されるなど、那覇軍港を取り巻く状況は著しく変化をしている このような状況の下、跡地利用を円滑に進めるためにも早急に改定作業に着手すべきと考えるが、以下について当局の見解を伺う (1) 那覇軍港跡地利用計画（基本構想）の見直しについて当局の見解を問う (2) 那覇軍港内の国有地について国に対し無償譲渡、あるいは無償貸与を求めていくべきと考えるが当局の見解を問う 那覇市は、事務事業評価の取り組みの経緯として次のように述べている 平成 13 年 2 月に策定された「那覇市事業評価システム導入計画書」に基づき、事務事業のレベルから評価に取り組み、その後施策・政策レベルの評価を検討、それを受けて平成 13 年度には制度のあらましを設計するための試行的な評価を実施し、翌平成 14 年には平成 13 年度の予算事業を中心に、事業の意義や成果の自己チェックを通して事業評価制度への理解を図ることなどを目的に、全庁的に 553 本の事業を評価した 平成 15 年度は、事業評価の手法を定着させ、評価の妥当性や精度を高めながら、予算査定の際に事業評価の結果を参考にしていくなどの制度的なリンクを試みていくとともに、施策や政策の評価がされ、18 年度まで有識者や市民を交えながら実施をされてきた

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 中核市に向けた取り組み	しかしながら、平成 19 年度以降は、事務事業評価システムの課題整理や緊急行財政改革運動による事務事業見直しを実施したことから、事務事業評価については休止し、新たな事務事業評価制度構築の検討を行うとし、本事業の休止をし現在に至っている 議会においても度々この問題に質疑が交わされてきたが、この事務事業評価について、その後の検討の経緯と今後の方針について、当局の見解を問う 児童福祉法に基づく事務について (1) 社会福祉法人、社会福祉施設の設立、設置認可及び指導監査について伺う (2) 今後の那覇市の保育行政のあり方について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 6 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 商店街行政について	商店街のアーケードの照明をＬＥＤに変更することについて、那覇市も積極的に関与して行うべきである。当局の見解を問う
		2 市民の安全について	保安灯を増設し、また照明をＬＥＤに変更すべきである。当局の見解を問う
		3 道路行政について	宇栄原南区画整理地域の側溝の整備の進捗状況と事業の終了年度について、当局の見解を問う
		4 住宅行政について	市営住宅のアルミサッシの網戸は、市の責任で設置すべきである。当局の見解を問う
		5 公園行政について	市内の公園で危険なまま使用禁止となっている遊具の状況と、改修の進捗状況と何年までに終了するのか。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 6 月 15 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 市営住宅の老朽・耐震化対策について 2 防災行政について 3 土木行政について 4 農連市場の再開発事業について	(1) 新耐震基準以前の市営住宅の棟数、戸数、居住者数について (2) 老朽住宅の定期点検及び補修対策の状況はどうなっているか (3) 昨年の震災以降、どのような対策を講じてきたのか。新たに計画された事業はあるのか (1) 災害時応援協定などの状況と、締結後のかわり方や連携はどのようになっているか (2) 民間から当局に対し、防災に関する協力の申し出や提案がある場合、どのように対応しているのか (1) 市内において、道路や住宅等の建設に伴い造成されたコンクリート擁壁は何カ所あるのか。また、今後、公共工事でコンクリート擁壁が予定されている箇所はどのくらいあるのか (2) 昨年の震災後、全国的に注目されている「全天候フォレストベンチ工法」を本市でも積極的に検討し導入したらどうか 今年度中の組合設立及び事業計画認可取得に向けた取り組みの進捗状況を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 6 月 15 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	清 水 磨 男 (民 主 党)	1 幼稚園について	(1) 給食の導入について問う (2) 専任の園長をはじめとした職員体制について問う
		2 道路行政について	(1) 那覇港臨港道路若狭港町線(仮称)・那覇北道路(仮称)と天久安里線を接続する道路について問う (2) 交差点などで地名などを示す標識について問う (3) 真嘉比南公園の周辺道路が舗装されず、車での走行も困難な状況で数カ月間も放置されているが対応について問う (4) 保安灯の財源について問う
		3 地元のスポーツについて	(1) 体育館のフットサル利用への改善状況を問う (2) プロ野球キャンプのために要した、また要する予定の費用総額を問う
		4 観光行政について	(1) 大型ビジョン設置による費用対効果を問う (2) 無料公衆無線LAN環境の構築について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（3日目） 平成24年6月15日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	桑江豊 (公明党)	1 経済観光行政について	平成24年度那覇市離島連携事業「島たび助成」について以下伺う (1) 応募総数及び離島区分別の当選者数と競争率 (2) 後期分募集の概要及びその財源 (3) 課題及び次年度以降の事業継続
		2 総務行政について	市有施設における自動販売機の設置について以下伺う (1) 公募方式導入へ向けての進捗 (2) 今後の取り組み
		3 環境行政について	「漫湖水鳥・湿地センター」案内標識の改善について以下伺う (1) いつ改善を申し出たのか (2) 改善されていない理由 (3) 改善できるのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成24年6月15日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	與 儀 實 司 (自民・無所属 ・改革の会)	街角駐輪場推 進事業について	自動二輪車(オートバイ)の本市内台数は5万台を越える。オートバイ愛好家及び通勤などに利用している市民にどう対応するか当局の見解を伺う (1) 希望ヶ丘公園一角に試験的に駐輪場を設置しているが、現状はどうなっているか (2) 市民の反応はどうか (3) 今後、正式な駐輪場を作る考えはないか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長